

平成28年3月7日

## 小学生一日体験入学挨拶

午前中、岡山市内で会議に出て、先程、戻ってきたところです。戻ってくる時、車の温度計が何と22℃を示していて驚きました。春を通り越して初夏を迎えそうな温度です。こんな穏やかな日に、ようこそ一日体験入学で伊里中学校へ来てくれました。

この後、授業、生徒会執行部の話、部活動見学を予定しています。しっかり見て、聞いて「伊里中学校はこんな学校だ。」と、感じてもらえたらと思います。

担任の先生方からはもちろん、校長先生や教頭先生や山本先生、そして、毎週金曜日に英語の授業をしに伊里中学校から行っている小林先生からも「今年の6年生はなかなかやるんだ。」という話を聞いています。そんな皆さんに三つのことをお願いします。

一つ目、来年から伊里中学校の生徒としての生活が始まります。今年は小学校で一番のお兄さん、お姉さんですが、来年はまた一番下になります。「先輩たちと来年から一緒に頑張っていくんだ。」そんな気持ちを新たにしたいと思います。

二つ目、「小中一貫教育」って聞いたことありますか。小学校と中学校、さらにこども園も入れて、みんなで伊里地区を盛り上げていこうとしています。来年も、小学校と中学校が協力して活動することを計画しています。その時は、小学校のことを一番よく知っている皆さんの出番です。まもなく卒業ですが、「小学生のお兄さん、お姉さんという気持ちも忘れないよ。」そんな風に思って貰えたら嬉しいです。

三つ目、中学校の先輩たち、小学生の弟や妹たちとのつながりは大切ですが、何と言っても一番大切なのは今日一緒に来た仲間です。「この仲間たちと一緒に、これから3年間、頑張っていくんだ。」そんな気持ちを新たにしたいと思います。

三つの願いをしました。しっかり体験してください。